



2025 年度

幼保連携型認定こども園

神戸女子大学附属高倉台幼稚園

園長 木村 奈帆子

連休明けから新入园児も先生や友達と遊ぶ楽しさに気付き始め、自ら好きな遊びを見付け、楽しもうとしています。特にさわやかに晴れた園庭で友達と一緒にチョウやダンゴムシを見付けたり、摘んだ花での色水作りや泥遊びをしたり、竹馬の練習やかっこなどをしてしています。

また、近隣の公園やおらが山まで歩き、体力づくりをしています。歩きながらいろいろなものを見付け、歩く楽しさを感じてほしいと思います。

内科・歯科検診を受け、子ども達は自分の体に興味をもち始めました。検診前には看護師の橋野先生から検診についての話を聴き、ほとんどの子が怖がらずに受診することができました。

泥遊びの準備やお洗濯、ありがとうございます。水遊びや泥遊びとともに、存分にプール遊びを楽しみます。安全に水で遊べるように、水に慣れ、親しみ、水に浮く感覚も感じてほしいと思います。

保育参加や給食当番、給食参観にご協力いただき、ありがとうございます。保護者の方々と共に、お子様の育ちを分かり合い、園生活を通して大切な資質能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の基礎を育み、自己肯定感が育つ保育を構築してまいります。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



4月の終わりごろからツバメが来ていますが、なかなか巣作りが進まず、かごを取り付けました。でも4/27と5/6、18日と3回も巣をつぶされ、カラス除けのネットを張りました。年長児を中心に何とかツバメが無事に子育てできるように考え、かかしも作りました。無事に子ツバメが生まれてくることを祈っています。

6月の目標 喜んで登園し、先生や友達と楽しく遊びましょう。

☆好きな遊びを見付けて友達と遊ぶことを楽しむ。

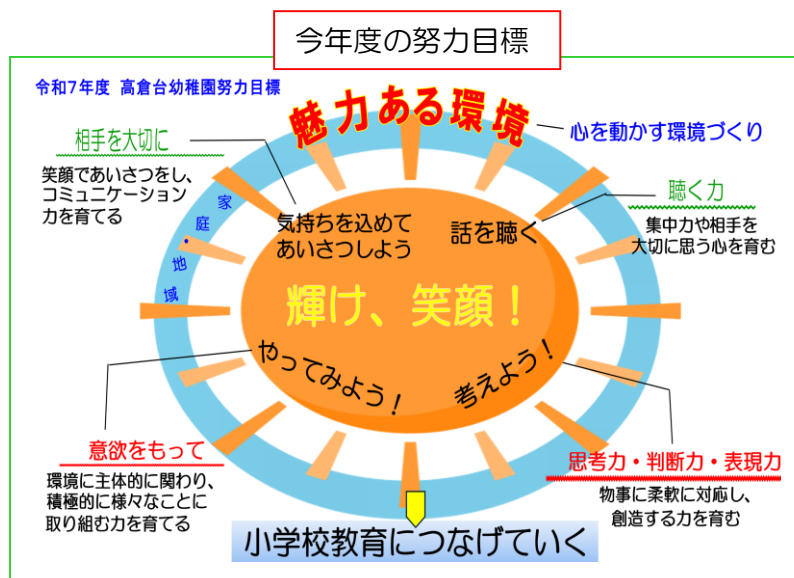
- ・砂や泥、水に触れ、感触を楽しみ、戸外で思い切り体を動かして遊ぶ。
- ・見付けたことを友達や先生に伝える楽しさを感じる。

保育室では好きなものを作って、いろいろな学年の子どもが関わって遊んでいます。年少児やり組の子ども達も少しずつ周りが見え始め、他のクラスをのぞいたり、砂遊びをしたりながら友達と会話する姿が見られるようになりました。友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じてきているようです。

☆梅雨期の自然現象や動植物の生長に興味や関心をもつ。

- ・雨だれや雨の音、空の様子などに関心をもつ。
- ・カエルやカタツムリ、ダンゴムシ、カメなどの身近な生き物に親しみをもって関わり、見たり世話をしたりしながら生命の大切さに気付く。
- ・夏野菜の栽培を通して、自分の体や食べ物に関心をもつ。

雨はジメジメしてうっとうしいイメージですが、雨に濡れたアジサイにカタツムリが遊びに来たり、カエルやザリガニなどの小動物が元気に活動したりする時期です。また、雨の水ってどこへいくのかな…など、子ども達が水の流れや雨粒、自分たちの飲んでいる水に興味をもったり、虹や田んぼの様子に関心を深めたりすることもあるでしょう。晴れた日とは違った自然に目を向けると、楽しくなりますね。視野が広がり、「不思議だな」「面白い！」などと心を動かすことで、知的発達を促します。雨の季節を親子で楽しみましょう！



今年度は特に笑顔で、気持ちを込めてあいさつできるように声をかけていきたいと思います。お家では、保護者の方が率先して笑顔であいさつしてください。子どもに求めるのではなく、まずは行動を通して子どもに伝えていっていただきたいと思います。

そして様々な学年の友達や周りの人々と積極的にコミュニケーションがとれるようにしていきます。お家でも気持ちのよいあいさつや、自分の気持ちが上手に話せたときには、いっぱいほめてください。

家庭連絡

★**警報時**のお願い：雨の多い時期となります。7時の時点で警報が発表されている場合は、1号認定の方はお休みいただきます。それに伴いバスは運行しませんので、2・3号の方は送り迎えをお願いします。また、2・3号で欠席の方は、8時までに連絡アプリでお知らせください。警報時には連絡アプリでお知らせしますが、テレビ等の情報にご注意ください。

☆プラスチックトレイやカップ等の素材を使って船などの好きな物を作ります。また、ペットボトルやケチャップの容器を水遊びに使用します。ご家庭にあれば、持ってきてください。

☆梅雨期は新年度の疲れが出るなど、体調を崩しやすいときです。保健・衛生に気を付け、手をしっかりハンカチで拭いたり、汗を拭いたりするなど、体や身のまわりを清潔にする習慣を身に付けましょう。

☆幼稚園前の住宅の吹き抜けは、住宅の敷地内です。通行しないようにお願いします。特に走り抜けは住民の方に大きな迷惑をかけますので、ご注意ください。

★幼稚園前の住宅の吹き抜けは、住宅の敷地内です。通行しないようにお願いします。特に走り抜けは住民の方に大きな迷惑をかけますので、ご注意ください。